



こそ床暖房が売れる!!

広告企画

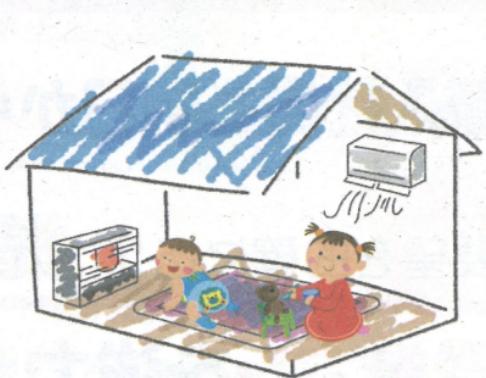
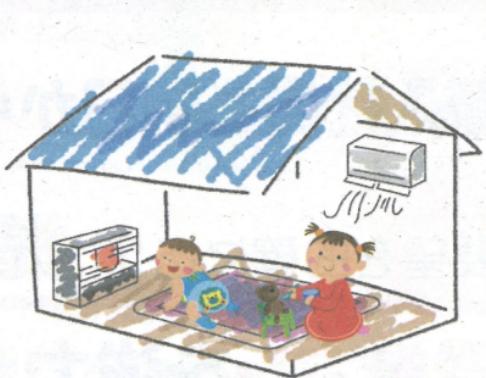
床暖房と言えば床を暖める設備ですが、でもいるかもしれません。床暖房は床からの放射熱で部屋全体を暖める設備です。

それを分かりやすく表現するため「ユカカラ暖房」という言葉が使われています。

エアコンのような空気暖房だとどうしても足元が寒くなるので、ファンヒーターやストーブ等の補助暖房が必要になります。ユカカラ暖房は主暖房として、エアコンを使うことなく、床からの放射熱だけで部屋全体を暖めることができます。

「床だけを暖めている」と誤解されていることが多いけれども、こ

◀エアコンのみの空調だと足元が暖まらない場合も。ストーブなどを併用ざるを得ず、安全性を考えると不安な面も…



▲『ユカカラ暖房』だと、併用する暖房機も不要で部屋全体が温まる



温水床暖房専門工事会社
ネットワークFHS本部代表
リボンガス株式会社(熊本)
内海 久俊社長

昭和32年生まれ。同志社大学卒業後、ミサワホームで営業・設計の経験を経た後、有限会社内海燃料店を引き継ぎ、CIにて平成4年リボンガス株式会社に改組。平成6年より環境リフォーム研究所として、リフォーム事業の新しいビジネスモデルを構築。地域密着型の住環境サービス業として4,000件以上の顧客を有している。平成14年に温水床暖房FHS事業部設立、九州から全国へ向けて床暖房事業を展開。平成25年より温水床暖房の販売・施工の全国チェーンとしてFHSネットワークを開始。平成26年に土足空間用温水床暖房ECO-HRを開発。熊本県の経営革新承認、平成27年ECO-HRαを開発、熊本市ものづくり大賞を受賞。

上質な空間を演出する「ユカカラ暖房」の魅力



◀ムラなく部屋全体を暖められる
温水式床暖房

の『放射熱』の機能こそ、床暖房の最大の魅力なのです。

近年のリフォームでは「リビング空間の最大化、寝室等の個室の最小化がトレンドになっています。20帖を超えて、吹き抜け等もあるリビングに家族が思い思いに集い空間を共有するスペースを演出するためには、音もせず埃もない温水床暖房が欠かせない設備になっています。温度分布にムラがない温水床暖房があることで、ワイヤドリビングや吹き抜け等、リフォーム設計時の自由度を大幅に高めてくれるので。